

VIVA DOG 通信 秋川店 Vol. 7

2018年4月号



気温も上がり、うららかな春を感じます。
今月号は飼い主様からご質問の多い話題を取り上げていきます。

Q. ワンちゃんのトリミング周期の目安はどのくらい？

A. **3週～4週ごとが最適な間隔です。**

♪それでは、なぜ3週に一回が推奨されるのかを見ていきましょう♪

• 皮膚

古くなった角質は皮膚表面から脱落し、フケとなります。そして下からは新しい細胞が顔をだします。この**皮膚のターンオーバーは約21日間周期**と言われており、この時にシャンプーをすることで皮膚を清潔に保ち、**皮膚病の予防**につながります。これからの季節は皮膚の状態が悪化しやすくなりますので、まめなシャンプーが大切です！！

• 爪

ワンちゃんも我々と同様、爪切りをしないとイケません。本来『肉球という面』で地面を踏みしめて歩く動物です。爪が伸びてくると『爪という点』で歩くことになった結果、関節等に負担がかかり**骨格が変形**してしまう可能性もあります。

• 足裏の毛

足裏の毛が伸びてきて肉球に毛が被ると歩きづらくなる、滑るなどが起こり膝などの関節を痛めてしまうことも。。

• 肛門腺

ワンちゃんは肛門の両脇に肛門囊という分泌腺である臭い袋を持っています。この中には絶えず分泌液が溜まるため、定期的に絞る必要があります。放っておくと袋が**破裂**してしまうことがあります。



診療所コーナー

いよいよ四月がやってまいりました！予防シーズン到来です！
今回は **狂犬病** について取り上げていきます。

狂犬病予防法が制定される **1950年以前**、日本国内では多くの犬が狂犬病と診断され、ヒトも狂犬病に感染し死亡していました。

狂犬病ウイルスは、**一旦国内に入りこむと根絶が大変**であり（日本でも1732年から1956年までの**224年間**に渡り苦しめられました）、ウイルスの国内への移入をいかに食い止めるか、ということがとても大切です。



現在、日本では、犬などを含めて狂犬病の発生はありません。しかし狂犬病で亡くなっている方の数はアジア・アフリカを中心に**毎年5万人**にもなります。日本ではあまりメジャーな病気ではないですが、いつ何時狂犬病ウイルスが日本に入ってきて、蔓延するかはわかりません。

狂犬病は発症後犬、ヒト共に**100%の致死率**とされています。過去の悲劇を繰り返さない為に**しっかり注射を受けましょう！！**



VIVADOG 秋川店 営業時間 9:30～19:00 水曜定休
ペパ犬猫診療所 水、木休診
ご予約優先 ☎ 042-558-4848